



徳島県報

発行者 徳島県

発行所 徳島県監察局
法制文書課

定期第 3 2 3 号 令和 3 年 5 月 7 日 発行

目 次

【告示】

番 号	表 題	担当課名
3 0 7	指定障害福祉サービス事業者を指定した件	障がい福祉課
3 0 8	家畜伝染病予防法の規定に基づき報告を求 める件を廃止する件	畜産振興課
3 0 9	家畜伝染病予防法の規定に基づき報告を求 める件	同

【人事委員会公告】

番 号	表 題	担当課名
	令和 3 年度徳島県職員等採用試験（大学卒 業程度）公告	
	令和 3 年度警察官 A 採用試験公告	

徳島県告示第三百七号

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成十七年法律第百二十三号）第二十九条第一項の規定により、指定障害福祉サービス事業者として次のとおり指定した。

令和三年五月七日

徳島県知事 飯 泉 嘉 門

指定障害福祉サービス事業者		指定障害福祉サービス事業を行う事業所	サービスの種類	指 定 年 月 日
名 称	所 在 地			
社会福祉法人池田博愛会	三好市池田町州津滝端二二七一番地七	い	グループホームはくあ	五 一
			短期入所	令和三年四月一日

徳島県告示第三百八号

令和二年徳島県告示第六百七十八号（家畜伝染病予防法の規定に基づき報告を求める件）は、令和三年五月七日限り、廃止する。

令和三年五月七日

徳島県知事

飯

泉

嘉

門

徳島県告示第三百九号

家畜伝染病予防法（昭和二十六年法律第百六十六号）第五十二条第一項の規定に基づき、次のとおり報告を求める。

令和三年五月七日

徳島県知事 飯 泉 嘉 門

- 一 実施の目的
高病原性鳥インフルエンザのまん延防止のため
- 二 報告すべき者
鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥（以下「鶏等」という。）を合計百羽以上又はだちょうを十羽以上飼養する農場の所有者
- 三 報告すべき事項
 - 1 毎月初め及び鶏等の入雞又は出荷のあった日の鶏等の飼養羽数並びに当該月の一月間の鶏等の死亡羽数（毎月第一週分から第五週分又は第六週分まで週ごとに別記様式に記載）
 - 2 1の期間における高病原性鳥インフルエンザの可能性を否定できないような状況の有無
- 四 報告書の提出先
鶏等を飼養する農場の所在地を管轄する徳島県家畜保健衛生所
- 五 報告書の提出方法
電子メール、ファクシミリ、郵便又は持参により、別記様式により報告すること（電子メールアドレス、ファクシミリ番号及び郵便又は持参による場合の提出場所は、別紙のとおりとし、電話による報告は不可とする。）。
- 六 報告書の提出期限
報告に係る月の翌月の五日（その日が日曜日、土曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日にあたるときは、その翌日）の正午まで（郵便による場合は、同日正午までに必着とする。）。
- 七 その他必要な事項
 - 1 第一回目の報告は、令和三年五月第一週から第六週まで（同月一日（土曜日）から同月三十一日（月曜日）まで）の間に係る三に掲げる事項について、同年六月七日（月曜日）正午までに行うこと。
 - 2 高病原性鳥インフルエンザの可能性を否定できない事態が生じた場合は、直ちに報告すること。

別記様式

家畜保健衛生所長 殿

家畜伝染病予防法第 52 条に基づく報告徴求命令に対する報告

年 月分

農場

		内 容	備 考
第 1 週	飼養羽数	羽	
	死亡羽数	羽	
第 2 週	飼養羽数	羽	
	死亡羽数	羽	
第 3 週	飼養羽数	羽	
	死亡羽数	羽	
第 4 週	飼養羽数	羽	
	死亡羽数	羽	
第 5 週	飼養羽数	羽	
	死亡羽数	羽	
第 6 週	飼養羽数	羽	
	死亡羽数	羽	
鳥インフルエンザの可能性を否定できないような状況の有無		あり なし (いずれかに)	

- 注 1 飼養羽数の備考欄には、健康状態についての異常、防鳥ネットの破損等の飼養衛生管理の異常等を記載すること。
- 2 死亡羽数の備考欄には、通常の死亡率と比較して変動が認められるか、死亡日齢、発生した鶏等の畜舎等に偏りが認められるか等についての特記事項を記載すること。
- 3 この報告は、一月間の死亡羽数を取りまとめ、必ず翌月の 5 日までに最寄りの家畜保健衛生所に報告するものとする。
- 4 鶏等の畜舎が空舎の場合は、備考欄に「空舎」と記載すること。
- 5 飼養羽数は、月の初めの時点での羽数を記載すること。なお、月の途中で入雛^{すう}があった時は、入雛時の羽数を記入すること。

報告者氏名 _____
 報告者連絡先 電話 _____
 ファクシミリ _____
 電子メール _____
 農場所在地 _____

なお、この報告書とは関係なく、死亡率の急増や鶏等の異常に気づいた場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に御連絡ください。

別紙

報告の提出先

各家畜保健衛生所電子メールアドレス，ファクシミリ番号及び提出場所

家畜保健衛生所名	電子メールアドレス	ファクシミリ	提出場所
徳島家畜保健衛生所	tokushimakachikuhoen@pref.tokushima.jp	088-631-8938	〒770-0045 徳島市南庄町5丁目94
徳島家畜保健衛生所 阿南支所	tokushimakachikuhoen@pref.tokushima.jp	0884-22-2225	〒774-0013 阿南市日開野町谷田483-3
西部家畜保健衛生所 吉野川庁舎	seibukachikuhoen@pref.tokushima.jp	0883-24-1397	〒776-0002 吉野川市鴨島町麻植塚字向麻山北 136-3
西部家畜保健衛生所 東みよし庁舎	seibukachikuhoen@pref.tokushima.jp	0883-82-4843	〒779-4703 三好郡東みよし町中庄856-1

徳島県職員採用試験案内
市町村立小・中学校職員

令和3年5月7日
徳島県人事委員会

- ◎「大学卒業程度」とは、試験で必要とする学力の目安を示すものであり、学歴を受験資格とするものではありません。
- ◎「大学卒業程度（司書）」の第1次試験は、9月に実施します。7月1日配布開始の「試験案内」をご覧ください。
- ◎新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、試験日程や会場等を変更する場合は、徳島県職員採用案内ホームページ等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

第1次試験日	令和3年 6月20日(日)		
受付期間	5月10日(月)～5月28日(金)	電子申請 (推奨)	5月10日午前8時30分から 5月28日までに到達したものに限り有効
		郵便申請	5月28日までの消印のあるものに限り有効

※持参による申込み、受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

申込みできる「試験区分」は、一つに限ります。申込書を受理した後は、「試験区分」の変更はできません。

試験区分	採用予定人員	職務の内容
行政事務	54名程度	県の関係機関において、一般行政事務に従事します。
学校事務	4名程度	県内（へき地及び準へき地を含む。）の市町村立小・中学校において、学校事務に従事します。
警察事務	6名程度	警察本部又は警察署等において、警察事務に従事します。
電気 A	3名程度	県の関係機関において、発電施設等に関する技術的業務等に従事します。
電気 B	1名程度	県の関係機関において、それぞれ専門の技術的業務等に従事します。
機械	2名程度	
建築	3名程度	
総合土木	20名程度	
農業	12名程度	
農業(畜産)	2名程度	
林業	7名程度	
水産	1名程度	
薬剤師	10名程度	
管理栄養士	2名程度	
心理	3名程度	
保健師	18名程度	
化学	1名程度	

※採用予定人員は変更になる場合があります。

2 受験資格

<p>(1) 次の①、②いずれかに該当する者</p> <p>①昭和60年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者 ただし、「総合土木」については、平成3年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者 「薬剤師」については、昭和60年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者 「保健師」については、昭和60年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者</p> <p>②平成12年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和4年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）</p> <p>※ただし、次に掲げる試験区分については、次の要件を満たしていること。</p> <p>薬 剤 師・・・薬剤師免許を有する者又は令和4年6月30日までに当該免許を取得する見込みの者 管理栄養士・・・管理栄養士免許を有する者又は令和4年6月30日までに当該免許を取得する見込みの者 保 健 師・・・保健師免許を有する者又は令和4年6月30日までに当該免許を取得する見込みの者</p> <p>(2) 次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。</p> <p>①日本の国籍を有しない者 ただし、電気、機械、管理栄養士及び保健師については、日本の国籍を有しない者であっても受験できます。 ※在留資格において就職が制限されている者は、採用されません。 ※日本国籍を有しない者については、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職に就くことはできません。</p> <p>②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者 ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者</p> <p>③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）</p>
--

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時・試験会場			合格発表	
第1次試験	令和3年6月20日（日） 開場 8時30分			7月上旬	<p>徳島県庁西側の掲示板及び徳島県ホームページに合格者の受験番号を掲示します。</p> <p>・試験結果については、合格者にのみ、文書で通知します。</p> <p>・合格通知については、合格発表日の翌日から3日以内に届かない場合は、すみやかに連絡してください。</p>
	試験時間	【行政事務】9時10分～15時30分 【行政事務以外】9時10分～15時15分			
第2次試験	試験地	徳島	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1-1	7月下旬	
		東京	立教大学池袋キャンパス 東京都豊島区西池袋3-34-1		
第2次試験	論文試験 適性検査	令和3年7月9日（金）		7月下旬	
	口述試験	令和3年7月15日～7月27日のうち 人事委員会が指定する1日			
			日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。		

※第1次試験は、徳島又は東京のいずれか希望する試験地で受験できます。
ただし、申込書を受理した後は、試験地の変更はできません。

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方法	試験時間	内容	配点	
第1次試験	教養試験	択一式 50問必須解答	2時間30分	公務員として必要な一般的知識、知能について、大学卒業程度の筆記試験を行います。 (出題分野は別表参照)	40点	
	専門試験	行政事務	択一式 合計45問解答 40問を必須解答 55問のうち5問を選択解答	2時間15分	各試験区分に応じて、それぞれの専門的知識及び能力について、大学卒業程度の筆記試験を行います。 (出題分野は別表参照)	60点
		総合土木	択一式 50問のうち 40問を選択解答	2時間		
		上記以外の試験区分	択一式 40問必須解答	2時間		
第2次試験	論文試験	1題 約1,000字	1時間30分	公務員として必要な課題について、課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。	40点	
	口述試験	主として人柄、能力、性格等をみるため、 プレゼンテーション 及び 個別面接 を行います。 (【プレゼンテーション】第1次試験合格通知に記載された課題について、個別に自分の考えを1分以上2分以内で自分の言葉で述べてもらいます。)			160点	
	適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、書面による検査を行います。			—	

※基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。
※最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

別表

試験区分等		出題分野		
教養試験 (全試験区分)		知識(社会, 人文, 自然, 現代の社会に関する問題等)及び知能(文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈等)		
専	行政事務	必須問題	40問 政治学, 行政学, 憲法, 行政法, 民法, 刑法, 労働法, 経済学, 財政学, 社会政策, 国際関係, 経営学等	
		選択問題 (注)	社会科学Ⅰ	15問 行政法, 民法, 経済政策, 経済事情, 統計学, 経済史, 国際関係, 経営学等
			社会科学Ⅱ	15問 社会福祉概論(社会保障を含む。), 一般心理学(心理学史, 発達心理学, 社会心理学を含む。), 応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学), 教育学等
			自然科学Ⅰ	15問 建築構造, 建築計画, 都市計画, 建築設備, 建築施工, 応用力学, 水理学, 土質工学, 測量, 土木計画, 無機化学・無機工業化学, 有機化学・有機工業化学, 食品科学等
	自然科学Ⅱ	10問 栽培学汎論, 育種遺伝学, 植物病理学, 畜産一般, 農業経済一般, 森林政策・森林経営学, 造林学(森林生態学, 森林保護学を含む。), 林業工学, 林産一般, 砂防工学等		
	学校事務	政治学, 行政学, 憲法, 行政法, 民法, 刑法, 労働法, 経済学, 財政学, 社会政策, 国際関係, 経営学等		
	警察事務	政治学, 行政学, 憲法, 行政法, 民法, 刑法, 労働法, 経済学, 財政学, 社会政策, 国際関係, 経営学等		
門	電気 A	数学・物理, 電磁気学・電気回路, 電気計測・制御, 電気機器・電力工学, 電子工学, 情報・通信工学等		
	電気 B			
	機械	数学・物理, 材料力学, 流体力学, 熱力学, 電気工学, 機械力学・制御, 機械設計, 機械材料, 機械工作等		
	建築	数学・物理, 構造力学, 材料学, 環境原論, 建築史, 建築構造, 建築計画, 都市計画, 建築設備, 建築施工等		
試	総合土木	数学・物理, 応用力学, 水理学, 土質工学, 測量, 都市計画, 土木計画, 材料・施工, 土壌物理, 農業水利・土地改良・農村環境整備, 農業土木構造物, 農業機械, 農学一般等		
	農業	栽培学汎論, 作物学, 園芸学, 育種遺伝学, 植物病理学, 昆虫学, 土壌肥料学, 植物生理学, 畜産一般, 農業経済一般等		
	農業(畜産)	家畜育種学, 家畜繁殖学, 家畜生理学, 家畜飼養学, 家畜栄養学, 飼料学, 家畜管理学, 畜産物利用学, 畜産経営一般等		
	林業	森林政策・森林経営学, 造林学(森林生態学, 森林保護学を含む。), 林業工学, 林産一般, 砂防工学等		
験	水産	水産事情・水産経済・水産法規, 水産環境科学, 水産生物学, 水産資源学, 漁業学, 増養殖学, 水産化学, 水産利用学等		
	薬剤師	物理・化学・生物, 衛生, 薬理, 薬剤, 病態・薬物治療, 法規・制度, 実務等		
	管理栄養士	社会・環境と健康, 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち, 食べ物と健康, 基礎栄養学, 応用栄養学, 栄養教育論, 臨床栄養学, 公衆栄養学, 給食経営管理論等		
	心理	一般心理学(心理学史, 発達心理学, 社会心理学を含む。), 応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学), 調査・研究法, 統計学等		
	保健師	公衆衛生看護学, 疫学, 保健統計学, 保健医療福祉行政論等		
	化学	数学・物理, 物理化学, 分析化学, 無機化学・無機工業化学, 有機化学・有機工業化学, 化学工学等		

(注) 専門試験「行政事務」の選択問題は, 全分野合わせて55問のうちから5問を受験者自らが選択し解答してください。
 ※第1次試験の例題(教養試験3問, 専門試験2~3問), 過去3年分の論文課題及びプレゼンテーション課題を徳島県ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター(徳島県庁1階)でも閲覧することができます。

5 受験手続

- (1)「電子申請」を推奨しますが, 「郵便申請」でも申込みできます。
- (2)申込方法など具体的な手続については, 別紙「申込方法及び申込書記入要領」を参照してください。
- (3)身体に障がいがあるなど, 試験会場において配慮を必要とする場合は, 受験申込みの際に徳島県人事委員会事務局任用課(電話: 088-621-3212)まで連絡してください。

6 合格から採用までの流れ

- (1)採用試験の最終合格者は, 試験区分ごとに徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され, 任命権者(知事, 教育委員会, 警察本部長)からの請求に応じて提示されます。その後, 任命権者が採用面接等を実施の上, 採用者を決定します。
 したがって, 必ずしも人事委員会における最終合格者が, 全員採用されるとは限りません。
- (2)受験資格において, 必要な免許又は資格を取得する見込みの者で, 所定の期日までに当該免許又は資格を取得できない場合は, 採用候補者名簿に登載されても, 採用される資格を失います。
- (3)採用は, 原則として令和4年4月1日以降です。
 保健師については, 大学既卒業者のうち, 可能な者は, 令和3年10月1日から採用となる場合があります。

7 給与

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）等の規定により、原則として下表のとおり支給されます。このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。また、一定の職歴等がある者については、その経歴に応じて所定の金額が給料月額に加算される場合があります。

試験区分	学歴	初任給（給料月額+地域手当） （令和3年4月1日現在）
行政事務ほか	大学卒	191,907円
薬剤師	大学6卒	217,129円
管理栄養士	大学卒	198,009円
保健師	大学卒	221,807円

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、徳島県個人情報保護条例（平成14年徳島県条例第43号）第26条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区分	開示請求 できる者	必要書類 （①②の両方）	開示内容	開示期間	開示場所 開示時間
第1次試験結果	不合格者 （本人）	①試験当日配付する 「受験番号票」	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1月間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側 月～金（祝日を除く。） 8時30分～17時15分
最終結果		②本人確認書類 （運転免許証、 学生証など）	第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 （第1次試験結果の開示内容も含む。）	最終合格発表日から1月間	

9 その他

(1)この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

E-mail : shiken@mail.pref.tokushima.jp

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 ファクシミリ：088-621-2887

URL : <https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>

- (2)第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日はHBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (3)時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (4)第1次試験会場へは、気温や室温の変化に対応できる服装でお越しください。
- (5)自然災害等により、試験の延期など試験日程を変更する場合は、徳島県のHP、Facebook、Twitterで情報提供いたします。

HP
徳島県職員
採用案内

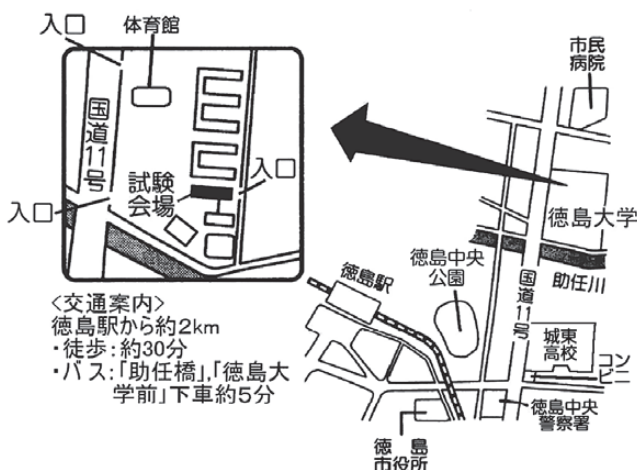
Facebook
徳島県職員採用

Twitter
徳島県職員採用

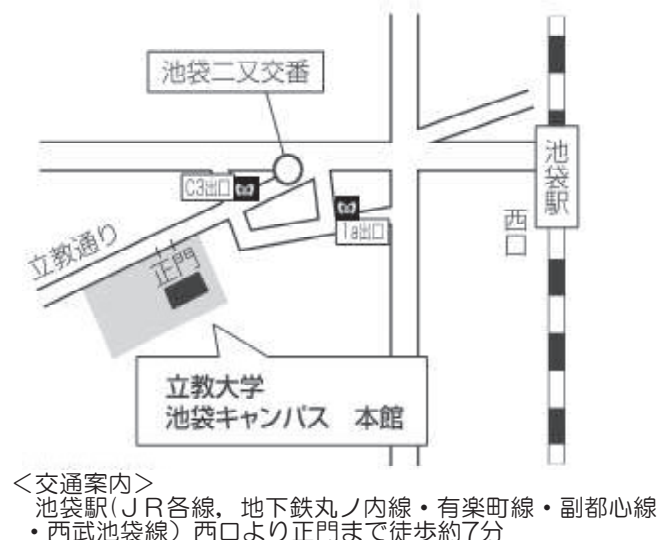


第1次試験会場案内図

徳島：徳島大学総合科学部



東京：立教大学池袋キャンパス



周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。

令和3年度

警察官A

警察官A（男性）
警察官A（女性） 採用試験案内

令和3年5月7日
徳島県人事委員会
徳島県警察本部
大阪府警察本部

- ◎警察官採用試験は、警察官A又は警察官B（高等学校卒業程度の者を対象として10月17日に実施予定）のいずれか一つしか受験できません。
大学を卒業した者又は大学卒業見込みの者は、警察官Aを受験してください。
- ◎新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置として、第1次試験の体力検査種目である「上体起こし」を今年度は実施しません。
- ◎新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、試験日程や会場等を変更する場合は、徳島県職員採用案内ホームページ等でお知らせします。
必ず事前にご確認ください。

第1次試験日 令和3年7月11日(日)

受付期間 5月10日(月)～5月31日(月)

電子申請(推奨) 5月10日午前8時30分から
5月31日までに到達したものに限り有効

郵便申請 5月31日までの消印のあるものに限り有効

※持参による申込み、受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。

1 職務の内容

個人の生命・身体・財産の保護、犯罪の予防・捜査、被疑者の逮捕、交通の取締り及び公共の安全と秩序の維持等の任務につきます。

2 採用予定人員及び受験資格

試験区分	採用府県	採用予定人員	受験資格
A（男性）	徳島県	24名程度	平成3年4月2日以降に生まれた男性であって、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和4年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）
	大阪府	2名程度	昭和63年4月2日以降に生まれた男性であって、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和4年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）
A（女性）	徳島県	8名程度	平成3年4月2日以降に生まれた女性であって、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和4年3月31日までに卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）

(1) 次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。

①日本の国籍を有しない者

②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ それぞれ志望する府県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）

(2) A（男性）は、徳島県と大阪府の採用共同試験です。

・ 徳島県、大阪府のうち第2志望まで選択することができます。

ただし、徳島県を第2志望とすることはできません。

・ 徳島県を第1志望とした者が、第1次試験に合格した場合は、第2志望は考慮されません。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※受験資格等については、県警等によって異なるため、詳しくは希望府県警察にお問い合わせください。

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時・試験会場		合格発表	
第1次試験	令和3年7月11日(日) 開場 8時30分 試験時間 【教養試験】 9時10分～12時00分 【身体・体力検査】 13時00分～		7月下旬 ※大阪府は8月上旬以降に合格者に文書で通知します。	徳島県庁西側の掲示板及び徳島県ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ・試験結果については、 合格者のみ 、文書で通知します。
	会場	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1-1		
第2次試験	徳島県	論文試験 適性検査	令和3年7月29日(木)	日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。 8月中旬 ※大阪府は受験者全員に合否の結果を文書で通知します。
		口述試験	令和3年8月4日～10日のうち人事委員会が指定する1日	
	大阪府	令和3年8月下旬 (日時及び会場は、大阪府から通知します。)		
				・合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、すみやかに連絡してください。

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方法	試験時間	内容	配点																						
第1次試験	教養試験	択一式 50問必須解答	2時間 30分	警察官として必要な一般的知識(社会、人文、自然等)及び知能(文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等)について、大学卒業程度の筆記試験を行います。	100点																						
	身体・体力検査	警察官として職務遂行上必要な身体・体力を有するかどうかを検査します。 徳島県では(1)及び(2)のすべての基準を満たすことが必要です。 ※身体・体力検査の基準は、大阪府と取扱いが異なります。詳しくは大阪府警察本部に問い合わせてください。			—																						
		(1) 身体検査 ① 視力 … 両眼とも、裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。 ② 色覚 … 警察官としての職務遂行に支障がないこと。 ※視力及び色覚は、身体検査時の結果によっては、再検査を行った上で判定します。	(2) 体力検査	50点																							
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>男性</th> <th>女性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>腕立て伏せ</td> <td>30回以上</td> <td>15回以上</td> <td>2秒に1回</td> </tr> <tr> <td>上体起こし</td> <td colspan="3">※新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として今年度は実施しません。</td> </tr> <tr> <td>反復横跳び</td> <td>36回以上</td> <td>32回以上</td> <td>20秒間</td> </tr> <tr> <td>握力</td> <td>左右平均37kg以上</td> <td>左右平均22kg以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>立ち幅跳び</td> <td>180cm以上</td> <td>140cm以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		種目	男性	女性	備考	腕立て伏せ	30回以上	15回以上	2秒に1回	上体起こし	※新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として今年度は実施しません。			反復横跳び	36回以上	32回以上	20秒間	握力	左右平均37kg以上	左右平均22kg以上		立ち幅跳び	180cm以上	140cm以上
種目	男性	女性	備考																								
腕立て伏せ	30回以上	15回以上	2秒に1回																								
上体起こし	※新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として今年度は実施しません。																										
反復横跳び	36回以上	32回以上	20秒間																								
握力	左右平均37kg以上	左右平均22kg以上																									
立ち幅跳び	180cm以上	140cm以上																									
第2次試験	論文試験	1題 約800字	1時間	警察官として必要な一般的課題について、課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。	30点																						
	口述試験	主として人柄、性格等をみるため、個別面接を行います。			120点																						
	適性検査	警察官として職務遂行上必要な素質及び適性について、検査を行います。			—																						
	身体精密検査	警察官として職務遂行上必要な健康度について、身体検査書の提出を求めます。																									

※基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。

※最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

※第1次試験の例題(3問)、前年度の体力検査の実施概要及び過去3年分の論文課題を、徳島県ホームページに掲載しています。県庁ふれあいセンター(徳島県庁1階)でも閲覧することができます。

5 受験手続

- (1)「電子申請」を推奨しますが、「郵便申請」でも申込みできます。
- (2)申込方法など具体的な手続については、別紙「申込方法及び申込書記入要領」を参照してください。

6 合格から採用まで及び昇進の経路等

- (1)採用試験の最終合格者は、徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（警察本部長）からの請求に応じて提示されます。その後、任命権者が採用面接等を行い、採用者を決定します。
したがって、必ずしも人事委員会における**最終合格者が、全員採用されるとは限りません。**
- (2)採用候補者名簿に登載されても、令和4年3月31日までに、学校教育法による大学（短期大学を除く。）等を卒業できない場合は、採用されません。
- (3)採用は、原則として令和4年4月1日以降です。
大学既卒業者のうち、可能な者については、令和3年10月1日から採用となる場合があります。
- (4)採用後は巡査に任命され、警察学校へ入校し、採用時教養を受け、卒業後それぞれの勤務に就くことになります。本人の努力次第で上級幹部への道が開かれています。
- (5)大阪府は、徳島県とおおむね同様ですが、詳しくは大阪府警察本部にお問い合わせください。

7 給与

初任給は、徳島県地方警察職員の給与に関する条例（昭和29年徳島県条例第27号）等の規定により、原則として右表のとおり支給されます。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

また、一定の職歴等がある者については、その経歴に応じて所定の金額が給料月額に加算される場合があります。

学 歴	初任給（給料月額+地域手当） （令和3年4月1日現在）
大学卒	212,146円

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、徳島県個人情報保護条例（平成14年徳島県条例第43号）第26条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区 分	開示請求 できる者	必 要 書 類 (①②の両方)	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所 開 示 時 間
第 1 次 試験結果	不合格者 (本人)	①試験当日配付する 「受験番号票」	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格 発表日から1月間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側 月～金（祝日を除く。） 8時30分～17時15分
最終結果		②本人確認書類 (運転免許証、 学生証など)	第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 (第1次試験結果の開示内容も含む。)	最終合格発表日 から1月間	

※大阪府を第1志望とした者については、取扱いが異なります。詳しくは、大阪府警察本部にお問い合わせください。

9 その他

(1)この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

E-mail : shiken@mail.pref.tokushima.jp

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階
電話：088-621-3212 ファクシミリ：088-621-2887
URL : <https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>

徳島県警察本部 警務課

〒770-8510 徳島市万代町2丁目5番地1
電話：088-622-3101 内線2622, 2623
088-621-2953 (直通)

大阪府警察本部 警務課

〒540-8540 大阪府大阪市中央区大手前3丁目1番11号
電話：0120-370-314 (フリーダイヤル)

- (2)第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日は、HBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (3)時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (4)身体・体力検査については、運動のできる服装及び屋内用運動靴等を準備してください。
- (5)自然災害等により、試験の延期など試験日程を変更する場合は、徳島県のHP、Facebook、Twitterで情報提供いたします。

HP
徳島県職員
採用案内

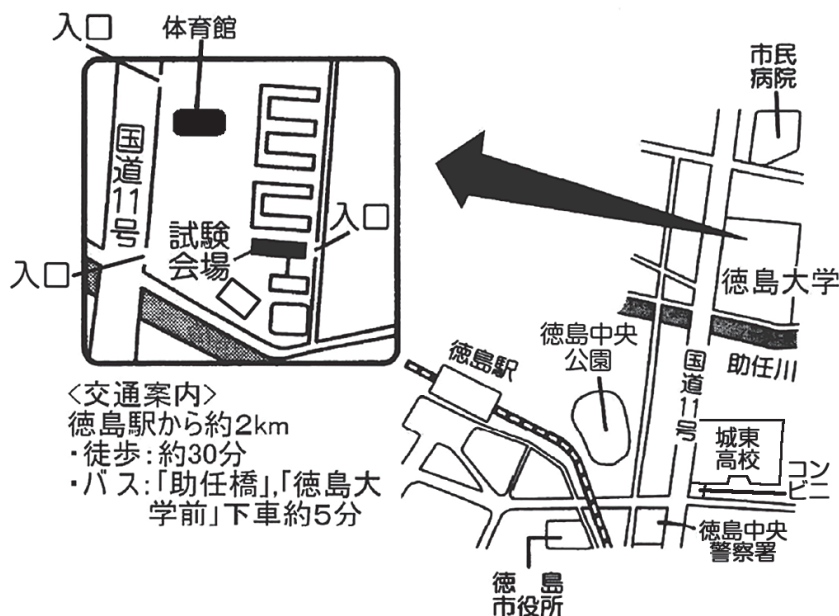
Facebook
徳島県職員採用

Twitter
徳島県職員採用



第1次試験会場案内図

徳島大学総合科学部



周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。